

取扱説明書

Nucleoを自信を持ってご紹介します。

CornerstoneのチームとPaul Davidsの愛の結晶です。

PaulがZwentendorf AKW（現在は使われていない原子力発電所）を訪れた時のサウンドを再現したペダルを作ろうというアイデアから始まったこのプロジェクトは、設計の過程で独自の存在へと進化しました。

このプロジェクトは、Cornerstoneにとってこれまでで最も長い開発サイクルの1つであり、私たちのこだわりがこのペダルに反映されていると確信しています。

この小さな箱の中から素晴らしいサウンドが聴けることを楽しみにしています。

- The Cornerstone Team

"Meticulously designed with a nod to the aesthetics of the seventies, the Nucleo delivers the glorious sound of spaces larger than life. From the moment Emilio reached out with the idea of creating a reverb pedal inspired by my experience playing inside an actual nuclear reactor, I knew he was the perfect person for the job. Whether you're crafting cinematic soundscapes, ambient ethereal atmospheres, or shimmering textures, it's all right at your fingertips.

Beyond that, the versatility of its different rooms makes it a perfect reverb for everyday use. From subtle flavors to a complete, immersive wall of sound. This pedal does it all. I'm truly honored to have my name on the Nucleo. The inspiration it gives me feels limitless, and I hope it does the same for you.

Nucleoは、70年代の美学を取り入れた綿密なデザインで、現実よりも大きな空間の輝かしいサウンドを提供します。実際の原子炉の中で演奏した経験からインスパイアされたリバーブ・ペダルを作りたいとEmilioが言ったときから、彼はこのプロジェクトに最適な人物だと思いました。シネマティックなサウンドスケープ、アンビエントで幽玄なアトモスフィア、煌びやかなテクスチャーなど、どんなサウンドも指先ひとつで作り上げることができます。

その上、様々なルームに対応する汎用性により、日常使いに最適なリバーブとなっています。繊細なフレイバーから、完全に没入感のあるサウンドの壁まで。

このペダルはすべてをこなします。

Nucleoに自分の名前があることを本当に光栄に思います。

Nucleoが与えてくれるインスピレーションは無敵だと感じます。

— Paul Davids



仕様

- 電源：9VDC（センターマイナス）
- 消費電流：180mA
- 入力インピーダンス：1M
- 出力インピーダンス：10k
- 寸法：4.7inch×3.7inch×1.7inch
(119 x 94 x 42 mm)

正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



CONTROL OVERVIEW

■ PRIMARY FUNCTION

■ SECONDARY FUNCTION

(F1): REVERB ENVIRONMENT
(F2): REVERB CHARACTER

(F1) BLEND:
WET/DRY BLEND

(F2) VOLUME:
OUTPUT VOLUME *CM
*CM - CMと表示されたコントロールは、
コンフィギュレーション・モードでのみアクセス可能

(F1): DECAY
(F2): PRE-DELAY

(F1): TONE
(F2): DIFFUSION

(F1): FREEZE PITCH
(F2): FREEZE VOLUME

BYPASS: PEDAL ON/OFF
SAVE: HOLD TO STORE CURRENT SETTINGS

BYPASS INDICATOR

PRESET INDICATOR

(F1) MOD:
MODULATION DEPTH
(F2) RATE:
MODULATION RATE

(F1) AIR:
PITCH SHIFT INTENSITY
(F2) PITCH:
PITCH SHIFT OCTAVE

(F1) FLUX:
GRANULAR INTENSITY
(F2) SPEED:
GRANULAR DENSITY

LIVE:
STANDARD OPERATION
F2:
SECONDARY FUNCTIONS
PRESET:
STORED SETTINGS

FREEZE: FREEZE REVERB TAIL
PRESET: HOLD TO CHANGE PRESET

SIGNAL ROUTING OVERVIEW

TR
STEREO INPUT

9VDC
CENTER NEGATIVE

USB-C
MIDI/USB CONNECTIVITY

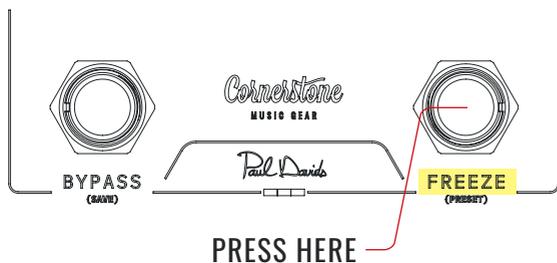
3.5MM-TRS TYPE A MIDI INPUT

3.5MM-TRS TYPE A MIDI OUTPUT

OUTPUT (RIGHT)
TRANSFORMER ISOLATED
POLARITY SELECTABLE

OUTPUT (LEFT) MONO OUTPUT

FREEZE FUNCTION



単音やコードなどを演奏し、それが減衰する前にフリーズ・フットスイッチを押すだけです。

Nucleolは、あなたがもう一度フットスイッチを押すまで、あなたが演奏したものを無期限に保持します。

リバーブとコントロールは、あなたの演奏とフリーズした信号の両方に作用し続けるので、美しいサウンドスケープを自由に作り出すことができます。

Freeze Volume (F2)

フリーズ機能が有効な場合に、フリーズした信号の音量をコントロールします。



Freeze Pitch

フリーズ機能が有効な場合に、フリーズした信号のピッチをコントロールします。ノブは-1オクターブから+1オクターブの間でスイーブします。

- 7時 : Octave down
- 9時 : Fifth down
- 12時 : No shift
- 3時 : Fourth up
- 5時 : Octave up

SAVING A PRESET

プリセットは、ライブ・モードまたはプリセット・モードから保存できます。

*プリセットの保存を中止するには、保存モードでバイパス・スイッチを押します。ペダルは元の動作モードに戻ります。

STEP 1:

すべてのコントロールを希望のポジションに設定したら、Bypassフットスイッチを押し続けます。最後に呼び出したプリセットのLEDが点滅を始め、このモードが有効であることを示します。



STEP 2:

Freezeフットスイッチをタップして希望のスロットを選択します。ペダルでアクセス可能な3つのスロットをナビゲートします。MIDI経由で128のプリセット・スロットにアクセスできます。

STEP 1:

希望のスロットを選択した状態で、Bypassフットスイッチを押し続けてプリセットを保存します。3つのプリセットLEDがすべてアニメーションし、プリセットが保存されたことを示します。プリセットを使用するには、ロッカースイッチをPRSTに移動し、FREEZEフットスイッチを押し続けて切り替えます。

THE RUNDOWN...

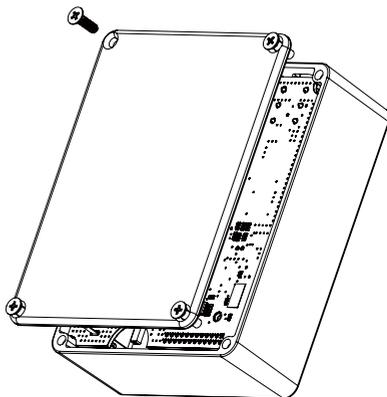
Nucleoは、パワフルでフレキシブルなシグナル・ルーティングを特徴としており、幅広いユースケースをサポートします。まず、ペダルが希望のモードで動作するように正しく設定されていることを確認しましょう：
モノラル、ステレオ、あるいはウェット/ドライ。

デフォルトの設定は、モノラル入力、トゥルー・ステレオ（またはモノラル）出力です。

これらの設定を変更する必要がない場合は、ペダルを開いてステップ3に進む必要はありません。

STEP 1:

プラスドライバーを持ち、裏蓋を留めている4本のネジを外します。



STEP 2:

内部スイッチを希望の機能に設定します。

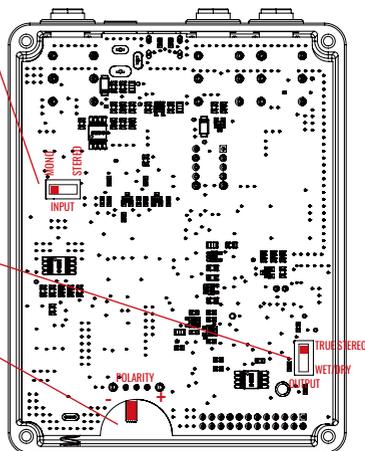
*注：フルモノで動作させるには、出力をトゥルー・ステレオに設定する必要があります。

INPUT -
Mono or stereo (via TRS).

OUTPUT -
True Stereo -
ワイドなステレオイメージを提供します。
(または左出力のみによるフルモノラル)

Wet/Dry -
ウェットとドライのシグナルを2つの出力から独立してルーティングできます。

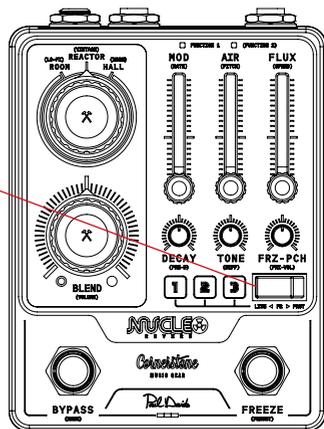
POLARITY -
右の出力はグラウンドループを避けるためにトランス絶縁されており、極性も選択可能です。これにより、リグ内での位相キャンセルを避けることができます。



STEP 3:

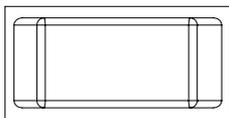
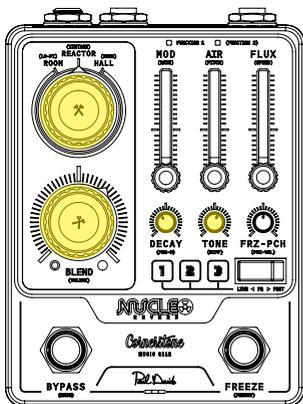
Nucleoをリグに接続し、電源、楽器、アンプに接続します。ノブを12時方向に、フェーダーをゼロにセットし、ロッカー・スイッチがLIVEにセットされていることを確認しましょう。

LIVE MODE



STEP 4:

ベースとなるリバースサウンドを設定しましょう。ペダルをオンにし、楽器を手に取ります。まず、好みのリバース環境を選択します。次に、Blend、Decay、Toneを好みに合わせて調整します。



LIVE ◁ F2 ▷ PRST

ロッカースイッチを中央の位置 (F2) に移動します。ここでNucleoの2次機能にアクセスできます。



プリディレイとディフュージョンを好みに合わせて調整すれば、ベースとなるリバース・トーンは完成です!

STEP 5:

ベースとなるサウンドができたので、次は味付けをします。ロッカーをLIVEに戻して、順を追って説明しましょう。

Mod

F2に切り替えると、同じフェーダーでRATEを調整可能。

Air

シマー追加、オクターブ調節。
F2に切り替えて選択します。

Flux

音に粒状性を加えます。スピードとランダム性はF2で設定します。

MOD
(RATE)



AIR
(PITCH)



FLUX
(SPEED)



...NOW HAVE FUN!

WARRANTY POLICY

この度はCornerstone Music Gear製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-